

おかやま馬拉ソン 2027 広報イメージ

おかやま馬拉ソンは、岡山ならではの「ひと」や「まち」の魅力、その特性を余すことなく大会に盛り込んだ「～おかやまショーケース～おかやま馬拉ソン」をコンセプトに、「走る」、「みる」、「支える」大会として、ランナーだけでなく、観客やボランティアが一体となって、地域全体が盛り上がる大会です。

1 「走る」観光拠点や豊かな自然を巡るコース

J R岡山駅前のメインストリートや、岡山城、日本三名園の一つ岡山後楽園などの観光拠点の周辺を巡るほか、水と緑豊かな街並みや広々とした田園風景、青く輝く旭川の河畔など景色の変化を楽しめ、岡山のさまざまな面を感じていただけます。

最後は、岡山県総合グラウンド陸上競技場（JFE 晴れの国スタジアム）で感動のフィニッシュを味わえます。

2 「みる」大会を盛り上げる沿道応援

スタートからゴールまで、途切れることのない応援が魅力のおかやま馬拉ソン。コースに点在する沿道応援スポットでは、地元中高生などによる吹奏楽や和太鼓の演奏などでランナーを励まします。

3 「支える」ボランティアや岡山ならではのおもてなし給食

おかやま馬拉ソンは、ボランティアとして参加する学生や地域の方々も多く、ランナーを支える側として大会運営を担っています。

このボランティアの皆さんが運営するコース沿道の給水所では、「おもてなし給食」と題し、「きびだんご」や「シャインマスカット」、「清水白桃コンポート」など、岡山らしい飲食物や、大会名物でもある「ラーメン」が提供されており、岡山の名産品を味わいながら走ることができます。